

平成18年度第7回補正予算（案）の概要

平成18年12月1日

雲仙市総務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会 計 名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	25,448,171	402,257	25,850,428	△ 1.5
国民健康保険特別会計	6,607,645	473,219	7,080,864	6.8
老人保健特別会計	6,832,607	315,553	7,148,160	△ 1.5
簡易水道事業特別会計	686,896	△ 4,237	682,659	△ 36.3
下水道事業特別会計	2,635,685	26,066	2,661,751	△ 11.0
水道事業会計(企業会計)	890,533	19,555	910,088	9.9

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

2 今回補正の主な内容

<一般会計>

	今回補正額	予算計上区分
① 市道金浜木場線改良事業	55,000	(追加計上)
② 新世紀水産育成事業	14,826	(追加計上)
③ 愛野駅前交差点改良事業(バス対策関連)	12,700	(新規計上)
④ 園芸ビジョン21推進対策事業	12,183	(追加計上)
⑤ 観光振興イベント補助金 (第1回雲仙クロスカントリー大会開催補助金)	2,600	(新規計上)

<特別会計>

	今回補正額	予算計上区分
① 国民健康保険特別会計 療養給付費	534,018	(追加計上)
② 老人保健特別会計 医療給付費	315,303	(追加計上)

3 今回補正の留意点

- ① 事業費の変更及び年間所用額の精査により増減が生じたものを計上
- ② 国・県補助事業等の内示があったもの及び市単独事業で実施が必要なものを計上
- ③ その他緊急かつ、やむを得ない経費を計上

平成18年度

一般会計

(第7号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 市税	3,301,494	0	3,301,494
2 地方譲与税	657,801	0	657,801
3 利子割交付金	16,900	0	16,900
4 配当割交付金	2,000	0	2,000
5 株式等譲渡所得割交付金	360	0	360
6 地方消費税交付金	417,502	0	417,502
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000	0	19,000
8 自動車取得税交付金	101,000	0	101,000
9 地方特例交付金	60,207	0	60,207
10 地方交付税	9,579,011	206,911	9,785,922
11 交通安全対策特別交付金	6,914	0	6,914
12 分担金及び負担金	412,915	3,122	416,037
13 使用料及び手数料	325,795	0	325,795
14 国庫支出金	2,543,251	18,511	2,561,762
15 県支出金	1,981,273	69,671	2,050,944
16 財産収入	113,475	0	113,475
17 寄附金	2,138	0	2,138
18 繰入金	1,650,195	854	1,651,049
19 繰越金	295,316	0	295,316
20 諸収入	190,624	10,688	201,312
21 市債	3,771,000	92,500	3,863,500
歳入合計	25,448,171	402,257	25,850,428

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 議会費	250,143	△ 4,823	245,320
2 総務費	3,729,470	53,859	3,783,329
3 民生費	6,661,876	105,823	6,767,699
4 衛生費	1,788,819	2,129	1,790,948
5 労働費	10,728	0	10,728
6 農林水産業費	2,121,990	24,398	2,146,388
7 商工費	213,631	4,261	217,892
8 土木費	2,737,956	5,811	2,743,767
9 消防費	895,136	4,005	899,141
10 教育費	2,580,441	23,953	2,604,394
11 災害復旧費	497,442	14,176	511,618
12 公債費	3,940,539	168,665	4,109,204
13 予備費	20,000	0	20,000
歳出合計	25,448,171	402,257	25,850,428

歳入歳出差引

0

平成18年度
国民健康保険特別会計
(第3号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国民健康保険税	1,904,534	0	1,904,534
2 使用料及び手数料	100	0	100
3 国庫支出金	2,405,909	204,044	2,609,953
4 療養給付費等交付金	545,741	74,417	620,158
5 県支出金	404,107	27,882	431,989
6 共同事業交付金	565,504	0	565,504
7 財産収入	555	0	555
8 繰入金	479,011	100,000	579,011
9 繰越金	297,087	66,876	363,963
10 諸収入	5,097	0	5,097
歳入合計	6,607,645	473,219	7,080,864

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	77,804	0	77,804
2 保険給付費	3,928,905	567,581	4,496,486
3 老人保健拠出金	1,459,718	△ 118,594	1,341,124
4 介護納付金	390,392	24,232	414,624
5 共同事業拠出金	627,140	0	627,140
6 保健事業費	18,274	0	18,274
7 基金積立金	515	0	515
8 公債費	234	0	234
9 諸支出金	5,903	0	5,903
10 予備費	98,760	0	98,760
歳出合計	6,607,645	473,219	7,080,864

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
老人保健特別会計
(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 支払基金交付金	3,610,464	157,652	3,768,116
2 国庫支出金	2,157,367	104,953	2,262,320
3 県支出金	525,527	26,276	551,803
4 繰入金	539,242	26,672	565,914
5 繰越金	1	0	1
6 諸収入	6	0	6
歳入合計	6,832,607	315,553	7,148,160

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 医療諸費	6,764,109	315,303	7,079,412
2 諸支出金	68,498	250	68,748
歳出合計	6,832,607	315,553	7,148,160

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
簡易水道事業特別会計
(第3号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業収入	256,133	△ 5,550	250,583
2 国庫支出金	70,249	0	70,249
3 繰入金	213,871	0	213,871
4 繰越金	5,048	2,448	7,496
5 諸収入	17,995	△ 1,135	16,860
6 市債	123,600	0	123,600
歳入合計	686,896	△ 4,237	682,659

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 水道事業費	200,289	1,313	201,602
2 施設費	236,640	△ 5,550	231,090
3 公債費	247,967	0	247,967
4 予備費	2,000	0	2,000
歳出合計	686,896	△ 4,237	682,659

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
下水道事業特別会計
(第3号)

歳入

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 分担金及び負担金	30,340	0	30,340
2 使用料及び手数料	111,781	0	111,781
3 国庫支出金	720,426	670	721,096
4 県支出金	173,311	33,596	206,907
5 財産収入	200	0	200
6 寄附金	1	0	1
7 繰入金	855,275	△ 13,477	841,798
8 繰越金	4,988	0	4,988
9 諸収入	36,463	△ 323	36,140
10 市債	702,900	5,600	708,500
歳入合計	2,635,685	26,066	2,661,751

歳出

(単位：千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 総務費	290,767	33,596	324,363
2 公共下水道事業費	328,115	△ 21,872	306,243
3 特定環境保全公共下水道事業費	1,419,696	19,390	1,439,086
4 農業集落排水事業費	30,801	0	30,801
5 小規模集合排水処理施設整備事業費	2,936	0	2,936
6 浄化槽市町村整備推進事業	30,108	0	30,108
7 公債費	532,762	△ 5,048	527,714
8 予備費	500	0	500
歳出合計	2,635,685	26,066	2,661,751

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度

水道事業会計（企業会計）

（第3号）

[収益的收入及び支出]

収 入

（単位：千円）

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業収益	83,729	0	83,729
2 吾妻上水道事業収益	80,246	133	80,379
3 小浜上水道事業収益	194,224	0	194,224
4 小浜簡易水道事業収益	79,810	0	79,810
収 入 合 計	438,009	133	438,142

支 出

（単位：千円）

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業費用	66,622	0	66,622
2 吾妻上水道事業費用	76,274	245	76,519
3 小浜上水道事業費用	177,141	0	177,141
4 小浜簡易水道事業費用	69,937	0	69,937
支 出 合 計	389,974	245	390,219

[資本的收入及び支出]

収 入

（単位：千円）

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業資本的收入	38,500	0	38,500
2 吾妻上水道事業資本的收入	54,818	19,310	74,128
3 小浜上水道事業資本的收入	100,606	0	100,606
4 小浜簡易水道事業資本的收入	0	0	0
収 入 合 計	193,924	19,310	213,234

支 出

（単位：千円）

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
1 国見上水道事業資本的支出	81,525	0	81,525
2 吾妻上水道事業資本的支出	220,462	19,310	239,772
3 小浜上水道事業資本的支出	153,421	0	153,421
4 小浜簡易水道事業資本的支出	45,151	0	45,151
支 出 合 計	500,559	19,310	519,869

[合 計]

収益的支出及び資本的支出の合計	890,533	19,555	910,088
-----------------	---------	--------	---------

平成18年度第7回補正予算 主要事業一覧表

1 一般会計

2款 総務費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
1	コミュニティ助成事業補助金	6,700	追加	30
2	長崎県議会議員選挙執行経費	3,784	追加	33

3款 民生費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
3	福祉医療費支給事業	17,200	追加	35
4	障害者地域生活支援事業	10,007	追加	35
5	老人施設入所事業	39,951	追加	36
6	長崎県後期高齢者医療広域連合負担金	1,477	新規	36

6款 農林水産業費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
7	園芸ビジョン21推進対策事業	12,183	追加	41
8	生分解性資材活用促進事業	1,086	新規	41
9	台風災害等農作物緊急対策事業	5,334	新規	41
10	新世紀水産育成事業	14,826	追加	44
11	ながさき型新水産業創出事業	898	新規	44
12	木津漁港トイレ設置事業	3,675	新規	44

7款 商工費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
13	観光振興イベント補助金	2,600	追加	45

8款 土木費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
14	金浜木場線改良事業	55,000	追加	47
15	愛野駅前交差点改良事業(バス対策関連)	12,700	新規	47

10款 教育費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
16	小中学生芸術文化コンクール等出場費補助金	1,727	新規	56
17	子どもの安全研究事業費	974	新規	57
18	雲仙市南部学校給食センター関連事業	9,464	追加	57

11款 災害復旧費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
19	現年農地等災害復旧事業	7,694	追加	58
20	漁港施設小災害復旧事業	6,482	追加	59

12款 公債費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
21	市債償還金	168,665	追加	60

※ ページ欄の数字は、補正予算書のページ数です。

2 国民健康保険特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
22	療養給付費	534,018	追加	19

3 老人保健特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
23	医療給付費	315,303	追加	17

4 下水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
24	下水道整備基金積立金	33,596	追加	21
25	吾妻地区特定環境保全公共下水道事業費	20,900	追加	24

5 水道事業会計(企業会計)

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
26	下水道整備工事に伴う水道管布設替工事	19,310	追加	5

※ ページ欄の数字は、補正予算書のページ数です。

2款 総務費

コミュニティ助成事業補助金《追加計上》

●事業目的(全体)

財団法人 自治総合センターでは、宝くじの受託事業収入を財源とし、コミュニティ組織（自治会、町内会）が行うコミュニティ活動に助成を行っている。本市においては、この助成金の活用を推進し、市におけるコミュニティの健全な発展を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 自治会、団体等

補正の理由 コミュニティ助成事業の（追加要望分）の決定により追加計上する。

●事業費

現計予算額	15,488 千円
今回補正額	6,700 千円
合 計	22,188 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	6,700 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

コミュニティ助成事業補助金 6,700千円	
①東里部落調理用設備機器・太鼓購入事業 (国見町)	決定額 1,900千円
②岩戸木場浮立太鼓・法被等購入事業 (瑞穂町)	決定額 2,400千円
③観櫻火宴鎧購入事業 (千々石町)	決定額 2,400千円

●事業担当課

企画課

2款 総務費

長崎県議会議員選挙執行経費《追加計上》

●事業目的(全体)

平成19年4月8日執行の長崎県議会議員選挙にかかる経費。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

平成19年4月8日執行の長崎県議会議員選挙について、告示日が3月30日の予定であるため、選挙執行の準備、告示および期日前投票等の経費を計上する。

●事業費

現計予算額	5,253 千円
今回補正額	3,784 千円
合 計	9,037 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	3,724 千円
	その他	0 千円
	一般財源	60 千円

●補正の内容

選挙管理委員会委員・期日前投票管理者・立会者等報酬
臨時職員賃金、旅費、消耗品費、燃料費、食糧費
入場券等通信運搬費、備品購入費

●事業担当課

市民生活部 市民課

3款 民生費

福祉医療費支給事業《追加計上》

●事業目的(全体)

心身障害者、乳幼児、母子家庭における母と子及び寡婦に対し、医療費の一部を支給することにより経済的負担を軽減し、福祉と健康の増進を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

①障害者医療分 障害者自立支援法施行による支給対象者の拡大等に伴う所用見込額の増加により追加計上

②乳幼児医療分 平成17年度からの支給対象者の拡大(3歳→小学校就学前)等による所用見込額の増加により追加計上する。

●事業費

現計予算額	127,367 千円
今回補正額	17,200 千円
合 計	144,567 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	8,600 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,600 千円

●補正の内容

■障害者等に対する医療費自己負担額の一部支給

①障害者・寡婦医療分	14,000千円
②乳幼児・母子医療分	3,200千円

- ・自己負担額の上限: 障害者、乳幼児、母子(800円/日、1,600円/月)
寡婦(1,200円/日)
- ・事業費の負担区分: 県 1/2、市 1/2

●事業担当課

市民福祉部 福祉課

3款 民生費

障害者地域生活支援事業

●事業目的

障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、地域の特性や利用の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的・効果的に実施し、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図る。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

障害者自立支援法の施行による新体系サービスへの移行に伴う新規事業の計上及び既定予算から組替えを行う。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	10,007 千円
合 計	10,007 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	3,096 千円
	県支出金	1,547 千円
	その他	1,108 千円
	一般財源	4,256 千円

●補正の内容

■障害者地域生活支援事業による施設等への給付費

- ①相談支援事業 : 日常生活、社会参加、就労支援等の相談・支援
- ②移動支援事業 : 社会活動等のための外出の支援
- ③日中一時支援事業 : 日中における活動の場(施設等)の提供等
- ④生活サポート事業 : ホームヘルパーによる家事などの日常生活支援

- ・事業費の負担区分 : 国1/2、県1/4、市1/4(①は補助なし)
- ・①は新規事業、②、③、④は既定予算からの組替え

●事業担当課

市民福祉部 福祉課

3款 民生費

老人施設入所事業《追加計上》

●事業目的(全体)

在宅での介護が困難な高齢者（65歳以上）を養護老人ホーム等の施設に入所させることにより、高齢者の心身の安全と家族の負担軽減を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

老人福祉法の改正による措置基準額の改定及び介護保険法の改正による介護保険サービスの追加等に伴う所用見込額の増加により追加計上する。

●事業費

現計予算額	307,620 千円
今回補正額	39,951 千円
合 計	347,571 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	1,741 千円
	一般財源	38,210 千円

●補正の内容

■養護老人ホーム入所に係る施設への措置費

①措置基準額改定分	24,934千円
②介護保険サービス追加分	7,504千円
③前年度措置基準額差額分	7,513千円

- ・施設数 8施設(市内3、市外5)
- ・入所者数 133名(平成18年10月末)

●事業担当課

市民福祉部 福祉課

3款 民生費

長崎県後期高齢者医療広域連合負担金<<新規計上>>

●事業目的

「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に改正され、平成20年4月1日から施行される。75歳以上の後期高齢者を対象とした新たな高齢者医療制度であり、その事務処理は県内全ての市町が加入する広域連合を設立し、広域連合を保険者として運営することと定められている。(全国的な制度)

この広域連合は、平成18年度末日までに設立することと定められている。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

長崎県後期高齢者医療広域連合の設立に伴い、その広域連合経費にかかる負担金として計上する。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,477 千円
合 計	1,477 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,477 千円

●補正の内容

長崎県後期高齢者医療広域連合負担金
(均等割10%、高齢者人口割50%、人口割40%)

●事業担当課

市民生活部 保険年金課

6款 農林水産業費

園芸ビジョン21推進対策事業《追加計上》

●事業目的(全体)

安全・安心志向やおいしい農産物へのニーズを満たす信頼されるブランド品目としての産地を早期に育成するとともに、多様な生産販売流通形態に対応できる産地体制を確立することで園芸産地の維持・強化を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 生産組合等

補正の理由 計画事業の精査(増減)と新たなメニューの実施により追加計上する。

●事業費

現計予算額	30,645 千円
今回補正額	12,183 千円
合 計	42,828 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	12,273 千円
	その他	0 千円
	一般財源	△ 90 千円

●補正の内容

○多比良いちご高設栽培、土黒いちご高設栽培、瑞穂いちご高設栽培の3生産組合の計画を減 △16,500千円
 ○国見第4いちご高設栽培、国見第2いちご高設栽培、第2西郷棚育苗施設組合の3組合について事業量の増 5,907千円
 ○なんこうイチゴ部会、西郷いちご生産組合、小浜いちご生産組合について、新メニューの雨よけ育苗施設整備を追加 22,776千円

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

生分解性資材活用促進事業<<新規計上>>

●事業目的

園芸用プラスチック（マルチ）の処理に係る労働力の軽減及び排出量抑制による環境負荷の軽減を図り環境にやさしい農業を推進する。

●事業の概要

事業主体 JA島原雲仙西部地区野菜部会（吾妻地区）

補正の理由 環境に配慮した農業推進を目的として生分解性マルチを利用した実証事業に取り組む。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,086 千円
合 計	1,086 千円

（補正額の財源内訳）	国支出金	0 千円
	県支出金	1,086 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

○受益戸数:14戸
○受益面積:8.63ha
○対象作物:ブロッコリー
○事業内容:生分解性マルチの利用実証 345本(1.2×200m)
○事業費:2,173千円
○補助額:1,086千円(県費1/2以内)

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

台風災害等農作物緊急対策事業<<新規計上>>

●事業目的

台風13号等の広域的な影響により、特に甚大な被害を受けた農家経営の負担軽減や次期作付に向けた生産意欲の高揚を図り、産地の維持・育成に資する。(本市対象品目：水稻)

●事業の概要

事業主体 島原雲仙農業協同組合

補正の理由

台風13号被害対策を緊急的に県が実施するにあたり、農家経営の負担を軽減するため、対象品目・採択基準に該当する水稻種子購入経費を助成する。

雲仙市の水稻被害面積を500ha(総作付け面積 1,461ha→30%以上被害)

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	5,334 千円
合 計	5,334 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	2,666 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,668 千円

●補正の内容

- 事業内容:平成19年播種用の種子購入経費
- 採択基準:対象品目の損失額が評価額の30%以上の地域であること。
長崎県米麦改良協会を通じて購入する平成19年播種用水稻であること。
- 補助率 :補助対象事業費2/3以上を補助する市町に対し、県は補助対象事業費の1/3以内を補助。
- 事業費 :500ha×16,000円/ha=8,000千円
- 予算計上:8,000千円×2/3=5,334千円

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

新世紀水産育成事業《追加計上》

●事業目的(補正分)

水産資源が減少している中、アサリ以外にも新たな資源を模索している。蓄養施設については、試験成績が良好であったほたて貝とアサリを需要に対応できるよう、また、カキ筏設置も年々カキの需要が高まってきているので応えたい。覆砂については、砂の流出等でアサリの生育環境を悪化しているので生育に必要な砂を投入し改善する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 漁業協同組合(神代、瑞穂)

補正の理由 ほたて、あさりの消費者ニーズや市場の需要に応えるため蓄養施設を建設。あわせて漁場の回復のための覆砂を施工。また、年々需要が拡大しているカキについて、養殖のための筏を2基設置し充実を図る。

●事業費

現計予算額	4,861 千円
今回補正額	14,826 千円
合 計	19,687 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	7,803 千円
	その他	3,901 千円
	一般財源	3,122 千円

●補正の内容

- | |
|---|
| ①(事業主体)神代漁協 (事業内容)ほたて貝、アサリの蓄養施設
(補助額)5,229千円 |
| ②(事業主体)瑞穂漁協 (事業内容)カキ筏2基設置
(補助金)5,227千円 |
| ③(事業主体)瑞穂漁協 (事業内容)覆砂2,000m ³
(補助金)4,370千円 |

* 補助金算出 補助対象事業費に県費50%、基金25%、市20%)

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

ながさき型新水産業創出事業<<新規計上>>

●事業目的

カタクチイワシは、肉質が脆弱で鮮度低下が早いいため煮干し以外の利用方法がない。巻き網漁業を地域の基幹産業として存続し、発展及び漁家経営安定のため合理化された漁具の開発及び漁獲物の付加価値向上が急務である。本事業を利用し、カタクチイワシの付加価値を付けるため、生かしたまま漁場から漁港まで提灯かごを利用した運搬方法を開発し、鮮魚あるいは活魚の状態での出荷を可能にし、旅館、販売店等の需要に応える。

●事業の概要

事業主体 橘湾巻き網漁業いさり火保存会

補正の理由 カタクチイワシの鮮魚、活魚での出荷体制を確立するため(試験期間1～3月)の改良、研究を行なう必要がある。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	898 千円
合 計	898 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	749 千円
	その他	0 千円
	一般財源	149 千円

●補正の内容

○事業主体:橘湾巻き網漁業いさり火保存会(橘湾東部漁協)
○事業内容:提灯かご(2基)購入により漁及び運搬作業を実証する
○対象事業費:1,499千円
○補助額:898千円(県費1/2以内、市費10%)

●事業担当課

農林水産環境部 農林水産課

6款 農林水産業費

木津漁港トイレ設置事業《新規計上》

●事業目的

漁港施設利用者の利便や漁港施設内の環境衛生対策として、トイレを設置する。

トイレ設置工事 1基
(簡易水洗式)

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

本施設は、湾内の釣やイカ釣り等の遊漁船などで多くの利用者が
ある。旧町時は簡易トイレを設置していたが、破損が激しく使用が
出来ない状態であるので、環境衛生の面も考え、トイレの設置費を計
上する。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	3,675 千円
合 計	3,675 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,675 千円

●補正の内容

トイレ設置工事 1基
(簡易水洗式)

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

7款 商工費

観光振興イベント補助金《追加計上》

●事業目的(補正分)

雲仙ゴルフ場で開催される「第1回雲仙クロスカントリー大会」を補助し、大会参加者をはじめ宿泊客・観光客を誘致し観光振興およびスポーツの振興を図る。

大会期日：平成19年3月11日（日）

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙クロスカントリー大会実行委員会

補正の理由

本大会は、全国でも珍しい、ゴルフ場での開催である。
小・中・高校生から一般の約1,550人の参加者を見込んでいる。

今大会を通じて多くの宿泊客・観光客を誘致し、雲仙の魅力を再認識してもらい、観光振興およびスポーツ振興の一助を担う大会となるよう補助するために計上する。

●事業費

現計予算額	7,096 千円
今回補正額	2,600 千円
合 計	9,696 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,600 千円

●補正の内容

第1回雲仙クロスカントリー大会開催補助金

●事業担当課

観光商工部 観光課

8款 土木費

金浜木場線改良事業《追加計上》

●事業目的(全体)

国道251号小浜町金浜地区から分岐し、広域農道や同町木場地区を経て、国道57号や国道389号と連結する重要道路で、沿線には、約130戸の集落が点在する生活道路で終点部には小学校及び国立公園「雲仙」がある。また、現道は幅員が約3mと狭く、曲線の連続で車両通行には大変危険な状態であるため平成1年より19年度までの予定で継続して整備を実施している。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 今回、国庫補助金の内示を受けたことにより事業費を追加計上する。
今回の追加により、本年度で終了する。

●事業費

現計予算額	80,000 千円
今回補正額	55,000 千円
合 計	135,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	27,500 千円
	県支出金	0 千円
	その他	26,100 千円
	一般財源	1,400 千円

●補正の内容

金浜木場線改良事業 L=196m W=5m
(臨時交付金事業)

主要工事 ブロック積工 A= 500m
舗装工 A=1, 200m²

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

8款 土木費

愛野駅前交差点改良事業(バス対策関連)《新規計上》

●事業目的

県営バス撤退問題対策としてのバス対策関連事業で、愛野駅前交差点の拡幅事業として実施する。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由

JA島原雲仙農協愛野支所前の交差点を、同支所側に拡幅し国道への進出入や朝夕のラッシュ時対策として実施する。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	12,700 千円
合 計	12,700 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	12,700 千円

●補正の内容

愛野駅前交差点改良事業 (バス対策関連)

測量・設計委託料	1 式
拡幅工事	L = 70m
用地購入費	90㎡
電柱・信号機移転補償	1 式

●事業担当課

建設整備部 道路河川課

10款 教育費

小中学生芸術文化コンクール等出場費補助金《新規事業》

●事業目的

雲仙市在住の小中学生が出場する芸術文化事業（コンクール等）において、地区予選等を勝ち進み、九州コンクール等もしくは全国コンクール等に出場する団体または個人に対し「雲仙市小中学生芸術文化コンクール等出場費補助金」を交付し、出場費用の負担軽減を図る。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由 第24回九州マーチングコンテスト及び第19回全日本マーチングコンテストに出場した小浜中学校吹奏楽部と、第8回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会に出場した千々石中学校生徒に対し、出場費用の一部を助成する。

補助率 対象経費（交通費、宿泊費など）の50%以内

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,727 千円
合 計	1,727 千円

（補正額の財源内訳）	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	1,000 千円
	一般財源	727 千円

●補正の内容

〔小浜中学校吹奏楽部〕		
第24回九州マーチングコンテスト	（大分県別府市）	279 千円
第19回全日本マーチングコンテスト	（千葉県幕張）	1,422 千円
〔千々石中学校〕		
第8回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会		26 千円
	（大分市）	

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

子どもの安全研究事業費《新規事業》

●事業目的

子どもたちが安心して教育を受けられる安全で安心な学校を確立するため、携帯電話、パソコン等の情報技術（ＩＴ）を活用し、不審者情報をはじめとする子どもの安全に関する情報について、保護者、学校、地域ボランティア団体、警察などが効果的に共有できるシステムを導入し、地域の実情に応じた調査研究をモデル的に実施する。

●事業の概要

事業主体 雲仙市

補正の理由 国からの委嘱を受け、吾妻地区の小中学校を対象に、鶴田小学校を拠点校としたモデル事業を実施する。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	974 千円
合 計	974 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	972 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2 千円

●補正の内容

システム利用料(子ども安全連絡網システム)
ハードウェアレンタル料(パソコン5台)
先進地視察・事例発表

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

10款 教育費

雲仙市南部学校給食センター関連事業《追加事業》

●事業目的(補正分)

平成19年4月に供用開始を予定している雲仙市南部学校給食センター（仮称）の新規調理員、栄養士等の事前研修（調理実習・衛生管理研修）を実施することにより、千々石、小浜、南串山地区の児童・生徒たちに安心して安全な学校給食を提供する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 平成19年4月に供用開始を予定している雲仙市南部学校給食センター（仮称）の新規調理員、栄養士等を対象に、調理実習や衛生管理等の事前研修を実施する。

●事業費

現計予算額	88,332 千円
今回補正額	9,464 千円
合 計	97,796 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	9,464 千円

●補正の内容

人件費(栄養士、営業部長、調理員、運転手等)
食材費(学校給食の試食会)
燃料費・光熱水費(調理実習等の事前研修)
消耗品費(エプロン、白衣、手袋、マスク等)

●事業担当課 教育委員会 スポーツ振興課

11款 災害復旧費

現年農地等災害復旧事業《追加計上》

●事業目的(補正分)

台風10号災害(2カ所が追加認定)及び梅雨前線豪雨(6月22日～6月27日、7月18日～7月24日)により被災した農地災害及び農道または水路などの施設災害の復旧事業(査定設計額から本設計額への変更分)

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

国の災害査定により、台風10号災害分2カ所が追加認定されたことに伴う追加計上と、梅雨前線豪雨により被災した農地災害及び農道または水路などの施設災害復旧事業の本設計額への変更分を計上する。

●事業費

現計予算額	91,751 千円
今回補正額	7,694 千円
合 計	99,445 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	4,258 千円
	その他	173 千円
	一般財源	3,263 千円

●補正の内容

農林水産施設災害復旧事業

	全体	うち、補助対象
農地災害	25カ所	25カ所
施設災害	43カ所	42カ所
計	68カ所	67カ所

※ 施設災害1カ所(国の査定で認められなかった分)は単独で実施

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

11款 災害復旧費

漁港施設小災害復旧事業《追加計上》

●事業目的(補正分)

千々石漁港福石公園

- ・台風13号災害により被災を受けた千々石漁港福石公園の附帯施設（防護柵）及び千々石漁港海岸の遊歩道舗装（インターロッキング）の復旧

千々石漁港海岸

- ・防潮ネットの倒壊により損害を受けた民家等（倉庫、個人の防風ネット）の補償費、及び同ネットの撤去費用

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

防護柵及び歩道舗装の普及工事費と、防潮ネットの倒壊により損害を受けた民家等（倉庫、個人の防風ネット）の賠償金、及び同ネットの撤去費用を計上する。

●事業費

現計予算額	12,572 千円
今回補正額	6,482 千円
合 計	19,054 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,482 千円

●補正の内容

千々石漁港福石公園

防護柵（疑木） L = 26m

歩道舗装 A = 120m²

千々石漁港海岸

防潮ネットの倒壊による損害賠償

同ネットの撤去費用

●事業担当課

建設整備部 農漁村整備課

12款 公債費

市債償還金《追加計上》

●事業目的(補正分)

高金利の既発債について、低金利への借り換えや繰上償還を実施することにより、後年度の公債費負担の軽減を図り、将来の財政構造の硬直化を防ぐことを目的とする。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

昭和52年から平成5年までに借り入れた公有林整備事業債の低金利債への借り換え、平成4年に借り入れた地域整備事業債の繰上償還により、将来の財政負担の軽減を図る。

●事業費

現計予算額	3,377,994 千円
今回補正額	168,665 千円
合 計	3,546,659 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	125,000 千円
	一般財源	43,665 千円

●補正の内容

・公有林施業転換資金借換に伴う元金償還金	125,000千円
・地域整備事業債(高金利分 5.3%)の繰上償還	60,600千円
・平成17年3月繰上償還済みの元金を減額	△16,935千円

●事業担当課

総務部 財政課

療養給付費《追加計上》

●事業目的(全体)

国民健康保険の被保険者が、保険医療機関にかかった場合、その一部を保険給付することにより経済的負担を軽減する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

医療費が前年同期に比べ（一般被保険者分 約5%、退職被保険者分 約12%）伸びており、今後さらに増高の傾向が見られるため補正計上する。

●事業費

現計予算額	3,411,292 千円
今回補正額	534,018 千円
合 計	3,945,310 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	222,993 千円
	県支出金	27,882 千円
	その他	73,564 千円
	一般財源	209,579 千円

●補正の内容

療養給付費

一般被保険者分 460,454千円

退職被保険者分 73,564千円

市町村が国民健康保険団体連合会を通じて医療機関へ支払う費用

●事業担当課

市民生活部 保険年金課

医療給付費《追加計上》

●事業目的(全体)

老人保健の被保険者が、保険医療機関にかかった場合、その一部を保険給付することにより経済的負担を軽減する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 医療費が前年同期に比べ約5%伸びており、今後さらに増高の傾向が見られるため補正計上する。

●事業費

現計予算額	6,646,264 千円
今回補正額	315,303 千円
合 計	6,961,567 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	105,099 千円
	県支出金	26,276 千円
	その他	157,652 千円
	一般財源	26,276 千円

●補正の内容

医療給付費

市町村が社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会を通じて医療機関へ支払う費用

●事業担当課

市民生活部 保険年金課

下水道整備基金積立金《追加計上》

●事業目的(全体)

将来の下水道事業における、拡張工事・施設の改築及び修繕・起債償還等に多額の経費を要するため下水道事業促進交付金を基金として積み立てをして各種事業に充てるものである。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 公共下水道事業促進交付金(県補助金)が今回確定し、当初見込額より増額であったためその増額分を計上する。

●事業費

現計予算額	239,471 千円
今回補正額	33,596 千円
合 計	273,067 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	33,596 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

公共下水道事業促進交付金積立分 33,596千円

●事業担当課

上下水道局 下水道課

吾妻地区特定環境保全公共下水道事業費《追加計上》

●事業目的(全体)

近年の生活様式が急速に多様化し、家庭排水などで河川や水路、海の水質汚濁が進んでいるため、生活雑排水を処理することにより生活環境の改善、河川等公共水域の水質汚濁防止につながる。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 他地区の事業費減に伴い国庫補助金の組み替え及び追加内示を受けたことによる事業費の増額を計上する。

●事業費

現計予算額	501,955 千円
今回補正額	20,900 千円
合 計	522,855 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	8,750 千円
	県支出金	0 千円
	その他	7,800 千円
	一般財源	4,350 千円

●補正の内容

大熊地区下水道工事(推進工事)	20m
(マンホールポンプ)	1箇所
吹ノ原地区下水道工事(水道移転補償)	460m

●事業担当課 上下水道局 下水道課

下水道整備工事に伴う水道管布設替工事《追加計上》

●事業目的(全体)

近年の生活様式が急速に多様化し、家庭排水などで河川や水路、海の水質汚濁が進んでいるため、生活雑排水を処理することで生活環境の改善、河川等公共水域の水質汚濁防止を目的に下水道工事を行う。下水道整備に伴い水道管布設替工事が発生したことにより布設替工事を行う。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 下水道工事の事業費増に伴い、工事区間延長により水道管布設替も当初予定より延長されたために追加計上する。

●事業費

現計予算額	207,311 千円
今回補正額	19,310 千円
合 計	226,621 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	19,310 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

吾妻吹ノ原地区下水道工事(水道移転補償) 460m

●事業担当課 上下水道局 水道課

平成18年度第7回補正予算要求の状況

一般会計

(第7号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
10 地方交付税	0	206,911	206,911
12 分担金及び負担金	3,122	3,122	0
14 国庫支出金	18,511	18,511	0
15 県支出金	68,860	69,671	811
16 財産収入	4	0	△ 4
18 繰入金	△ 142	854	996
20 諸収入	10,688	10,688	0
21 市債	92,500	92,500	0
歳入合計	193,543	402,257	208,714

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
1 議会費	△ 5,423	△ 4,823	600
2 総務費	69,450	53,859	△ 15,591
3 民生費	111,363	105,823	△ 5,540
4 衛生費	3,896	2,129	△ 1,767
6 農林水産業費	27,838	24,398	△ 3,440
7 商工費	5,380	4,261	△ 1,119
8 土木費	16,424	5,811	△ 10,613
9 消防費	5,354	4,005	△ 1,349
10 教育費	28,190	23,953	△ 4,237
11 災害復旧費	14,701	14,176	△ 525
12 公債費	168,665	168,665	0
歳出合計	445,838	402,257	△ 43,581

歳出歳入差引	△ 252,295	0
--------	-----------	---

国民健康保険特別会計

(第3号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
3 国庫支出金	204,044	204,044	0
4 療養給付費等交付金	74,417	74,417	0
5 県支出金	27,882	27,882	0
8 繰入金	100,000	100,000	0
9 繰越金	66,876	66,876	0
歳入合計	473,219	473,219	0

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差引 b-a
2 保険給付費	567,581	567,581	0
3 老人保健拠出金	△ 118,594	△ 118,594	0
4 介護納付金	24,232	24,232	0
歳出合計	473,219	473,219	0

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

老人保健特別会計

(第2号)

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 支払基金交付金	157,652	157,652	0
2 国庫支出金	104,953	104,953	0
3 県支出金	26,276	26,276	0
4 繰入金	26,672	26,672	0
歳入合計	315,553	315,553	0

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 医療諸費	315,303	315,303	0
2 諸支出金	250	250	0
歳出合計	315,553	315,553	0

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---

簡易水道事業特別会計

(第3号)

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 水道事業収入	△ 5,550	△ 5,550	0
4 繰越金	0	2,448	2,448
5 諸収入	△ 1,135	△ 1,135	0
歳 入 合 計	△ 6,685	△ 4,237	2,448

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 水道事業費	1,922	1,313	△ 609
2 施設費	△ 5,550	△ 5,550	0
歳 出 合 計	△ 3,628	△ 4,237	△ 609

歳 出 歳 入 差 引	△ 3,057	0
-------------	---------	---

下水道事業特別会計

(第3号)

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
3 国庫支出金	670	670	0
4 県支出金	33,596	33,596	0
7 繰入金	△ 8,809	△ 13,477	△ 4,668
9 諸収入	△ 323	△ 323	0
10 市債	5,600	5,600	0
歳 入 合 計	30,734	26,066	△ 4,668

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
1 総務費	33,669	33,596	△ 73
2 公共下水道事業費	△ 21,872	△ 21,872	0
3 特定環境保全公共下水道事業費	19,390	19,390	0
7 公債費	△ 5,048	△ 5,048	0
歳 出 合 計	26,139	26,066	△ 73

歳 出 歳 入 差 引	4,595	0
-------------	-------	---

水道事業会計（企業会計）

（第3号）

[収益的收入及び支出]

収 入

（単位：千円）

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
2 吾妻上水道事業収益	133	133	0
収 入 合 計	133	133	0

支 出

（単位：千円）

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
2 吾妻上水道事業費用	245	245	0
支 出 合 計	245	245	0

[資本的收入及び支出]

収 入

（単位：千円）

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
2 吾妻上水道事業資本的收入	19,310	19,310	0
収 入 合 計	19,310	19,310	0

支 出

（単位：千円）

款	補正要求額 a	補正予算額 b	差 引 b-a
2 吾妻上水道事業資本的支出	19,310	19,310	0
支 出 合 計	19,310	19,310	0

[合 計]

収益的支出及び資本的支出の合計	19,555	19,555	0
-----------------	--------	--------	---